

富士ソフトテニス協会 令和6年度 役員選考委員会 議事録

- ・日 時：令和6年2月10日（土）19：00～19：30
- ・場 所：丘まちづくりセンター 第1会議室
- ・出席者：出席クラブ 10クラブ、委任状 クラブ 3クラブ 他、協会常任理事

1. 開 会

東山副理事長（選考委員会委員長）より開会を宣する。

2. 挨拶

勝又理事長、及び小澤会長より本会議の開催趣旨（※）について説明と挨拶を行った（勝又理事長は挨拶の後、退席）。

（※）開催趣旨の内容

- ・勝又理事長の任期が令和6年度（令和7年4月末）までであることから、早期に次期理事長候補の人選を行いたい。
- ・次期理事長が決まったら、令和6年度を仕事の棚卸しと引継ぎ期間としたい。

3. 内 容

東山選考委員長から出席者へ、理事長候補として推薦したい方はいるか、理事長職をやってみたい方はいるか、と尋ねるも発言がなかったため、候補者推薦用紙を配布し、候補として推薦したい方を記入（投票）していただいた。

本日の結果を踏まえ、まずは投票数の一番多かった方へ選考委員会より理事長職の打診を試みたいと出席者に諮り、拍手をもって了解をいただいた。

なお、断られた場合は、名前の挙がった方に順番に打診していくこととした（なお、全員に断られた場合は、再度 役員選考委員会を開催する）。

また、出席者から以下の発言があった。

- ・この1年、勝又理事長の仕事を知るため、市民コートの利用調整会議など仕事の一部を自分もやってみた。現状、理事長の仕事が多岐にわたっており、理事長がやるべきもの、他の役員で分業できるものを整理する（役割分担を明確にする）必要があると感じている。

次期理事長が決まったら、この1年間（令和6年度）は会長、理事長、次期理事長の3名で仕事を覚える期間にしたい。また、加盟クラブ皆様にも協会運営へのご協力を改めてお願いしたい。【小澤会長】

4. 閉 会

上記にて協議事項等すべて終了したので、東山副理事長（選考委員会委員長）より閉会を宣した。時に19時30分。

以 上